

講義形式	ディスカッション & ケース・スタディ	教室	ほしぞら公民館
-------------	---------------------	-----------	---------

講義名	中小企業発展特論：ドラッカー経営学の輪読講座(後期)		履修対象	社会人	
科目番号		開講所属	観光産業科学部 産業経営学科	期間	後学期
初回授業	10月7日	曜日時限	土曜日の3・4時限目	定員	20名
単位数	2単位	担当教員	牛窪 潔		

■授業内容と方法

本授業は、引き続きピーター・ドラッカーの主著である『現代の経営：下巻』及びドラッカー理論に関する参考文献の輪読を行い、ドラッカー経営学の本質を学ぶことによって、現代の複雑な経営現象を把握・理解していくことを狙いとしている。さらにドラッカーのフレームワークを切り口として、事業経営に関する問題点の把握と健全なる企業成長の対策的方向性を、理論と実践の両側面から考察していく。文献輪読の進め方としては、担当教員が担当章の概要説明を行い、当日のディスカッションの進行役を演ずる。受講生は予め提出した質問や課題に対して、全員で議論し合い、問題点や疑問点を明らかにしていく。

■達成目標

1. 毎回の授業で提示される質問やテーマに対して、自分自身の意見や考え方を論ずることができる。[自律性]
2. 多様性を理解し、チームプレーの中で、お互いに協力し合いながら行動することができる [社会性]
3. グローバルな視点から自身の価値観(自分が大切にしたいと考えている考え方や働き方)を絞り込む。
[地域・国際性]
4. テーマに関する自身のオリジナリティを発信し、かつ他人の意見を素直に傾聴することができる。
[コミュニケーションスキル]
5. テーマや課題に対して定量的かつ定性的(文献・資料サーベイ)な検証をすることができる [情報リテシー]
6. 仮説・検証型アプローチにより、現状(問題)の把握、原因の究明、政策の提言をすることができる
[問題解決力]
7. ドラッカー経営学のフレームワークを通じて様々な経営現象を理解することができる。 [専門性]

■評価基準と評価方法

【評価点の配分：報告用資料 25%、チームプレーに対する協力度 50%、検討結果のレポート 25%】

1. 積極的な議論
 - 1-1. 議論へ積極的に参加し、自身の考え方を自身の言葉で表現できているか
2. チームプレーに対する協力度
 - 2-1. 常に相手の立場に立った意思決定と行動を取るようになっているか
3. チームプレーに対する協力度
 - 3-1. 様々な経営現象を、グローバルな視点で把握・考察し、自身の価値観を論じているか
4. チームプレーに対する協力度
 - 4-1. テキストの精読と下調べを確実に行った上で、議論に参加しているか
5. 必要情報の収集と活用、
 - 5-1. 議論に必要な情報を効果的に収集・活用しオリジナリティを発揮しているか
6. チームプレーに対する協力度、検討結果のレポート
 - 6-1. 仮説を設定し、必要情報を収集・理解することにより検証を試みているか
7. レポート・報告会でのプレゼンテーション
 - 7-1. 議論の中で、ドラッカー経営学のフレームワークを通じて、オリジナリティを提起しているか

■履修条件
1、授業の予習・下調べの作業として、最低2時間の勉強時間を毎週確保できる者。 2、1年間を通じて、ドラッカー経営学の学習を継続して行うことができる者。
■授業計画
第1回 (10/ 7) オリエンテーション、第16章「組織の構造を学ぶ」 第2回 (10/ 7) 第17章「組織の構造をつくる」 第3回 (10/21) 第18章「小企業、大企業、成長企業」 第4回 (10/21) 第19章「IBM物語」 第5回 (11/18) 第20章「人を雇うということ」 第6回 (11/18) 第21章「人事管理は破綻したか」 第7回 (12/ 2) 第22章「最高の仕事のための人間組織」 第8回 (12/ 2) 第23章「最高の仕事への動機づけ」 第24章「経済的次元の問題」 第9回 (12/16) 第25章「現場管理者」 第10回 (12/16) 第26章「専門職」 第11回 (1/ 6) 第27章「優れた経営管理者の要件」 第12回 (1/ 6) 第28章「意思決定を行うこと」 第13回 (2/ 3) 第29章「明日の経営管理者」 第14回 (2/ 3) 第30章「結論：マネジメントの責任」
■事前・事後学習
毎週木曜日までに、次回の授業範囲を予習し、各章ごとに2～3つの質問を用意し、担当教員と受講者全員にメールで送信して下さい。 授業で学んだこと、特にキーワードやキーフレーズの復習を必ず行い、それらを自身のプレゼンテーションに活かすことができるように記憶として定着させるようにして下さい。
■教科書
Drucker. P. F., <i>The Practice of Management</i> , New York, 1954. ドラッカー著・上田惇夫訳『現代の経営 下巻』ダイヤモンド社。
■参考書
ドラッカーの関連文献は授業中に紹介します。 日本経済新聞
■備考(メッセージ)
生きた学問を楽しみましょう テキストのドラッカー著『現代の経営 下巻』ダイヤモンド社は、書店にて各自購入して下さい。
■オフィスアワー
アポイントメントを取って下さい
■メールアドレス
ushikubo@tm.u-ryukyu.ac.jp
■URL
http://www.management.tm.u-ryukyu.ac.jp/